

ニュースリリース

平成26年 9月12日 千葉大学 看護学部

平成26年度 千葉大学看護学部公開講座

身近な暮らしから世界に広がる看護学の貢献 - 災害における看護のはたらき - (一般向け講座)

千葉大学は、大学院看護学研究科に、平成26年4月より共同教育課程共同災害 看護学専攻を設置しました。

共同教育課程共同災害看護学専攻は、千葉大学が、高知県立大学、兵庫県立大学、 東京医科歯科大学、日本赤十字看護大学と共同で教育プログラムを編成する大学 院です。

その中では、

- ①日本のみならず世界で起きている、災害に関する多くの課題に的確に対応できる
- ②様々な学問分野に関わり、国際的指導力を発揮できる
- ③人々の健康社会構築と安全・安心・自立に貢献する

「災害看護グローバルリーダー」の養成に取り組んでいます。そのためには、災害復興における看護職の活動を多くの人たちに知ってもらい、関心を持ってもらうことが必要になってきます。

特に、これからの進路を考えている高校生の皆さんやその保護者の方に、災害復興における看護を学ぶことへの貢献について情報を発信することにより、身近な暮らしから国際的な活動までも視野にいれた、看護の可能性を考えていただく機会にしたいと考え、本講座を企画しました。

講師は、災害看護分野特任講師の駒形明子先生、地域看護分野助教の時田礼子先生です。

[参考資料]

1) チラシ

本件に関するお問い合せ先

千葉大学看護学部(学部学務係 山田 眞規子)

Tel: 043-226-2453 Fax: 043-226-2382

E-mail: tag5660@office.chiba-u.jp